

みなしご通信



犬に名前をつける日

6月1日

ちばわんと犬猫みなしご救援隊の活動を取り上げた実録4年のドキュメンタリー映画【犬に名前をつける日】



は、カナダに続き台湾でも上映されることになりたみました。山田監督は台湾に行っていたみたいで、台湾の新聞に大きく取り上げられていました。

台湾では【十二夜】という台湾の保護センターを描いたドキュメンタリー映画が2013年に上映され※ひどい環境の中で犬たちがどんどん死んでいく様を

描いた映画※

その映画の影響で2017年に政府が殺処分ゼロを決めたところ、その重圧がセンター職員に集中し数日前にセンターの女性獣医師が処分の注射で自殺したらしいのです。山田監督が中谷語録のひとつ『日本ではセンター職員は3年で交代する。なぜなら殺処分をする職員の気持がもたないから』・・・を伝えたところ【犬に名前をつける日】が大きく取り上げられたそうです。これに下の句があつて『職員の気持がもたん時点で殺処分の是非は決まると。とつとと殺処分をや



める！」紹介された私の名前は「和犬猫孤児救援隊中谷百里」映画ファンからお守りをいただきました。

栃木拠点

栃木拠点の土日は南関東組でまかなっています。東京や埼玉や神奈川県から普通に3時間とかかけて栃木拠点に



点にきてくれる南関東組にはホント感謝しています。広島本部も栃木拠点も動物主体の保護育成施設なので、お世話するために多くの人が出入していたのでは衛生上もNGですし第一動物たちが休まりません・・・なのでいつものメンバーが少数精鋭でいつもお世話されていて、いつも私に怒鳴られていてこれです(笑) 何度も言ってますけど、

お世話に自信があるので私が撮る写真は、引き、写真が多く、部屋全体棟全体がわかる写真が多いと思います。全体の写真がなくアップの写真ばかりだと『写っていないところは？』って怪しいですね。

犬猫引取り

私たち犬猫みなしご救援隊はボランティア団体なのでもちろん労力は提供できませんがそれに伴う実費はいただきます。倒れている子をお迎えるべく交通費、病院で診てもらった医療費。それ



れ要るでしょ普通に。犬猫みなしご救援隊は労力は喜んで提供しますが実費はきちんといただきます。「じゃあ中谷さん、お金を払ってもらえない子は助け

ないのですか？」助けたいけど助けられませんが。犬猫みなしご救援隊も団体を存続させてこそ・・・なのでね。

多頭飼育

多頭数の犬猫の面倒を見るのは限界があります。1人でみている多頭飼育場はどこも汚くて悪臭がして、食器やトイレなどには落ちない汚れがこびりついています。

それでも平気な理由は、本人はそこで一緒に暮らしているのです、その汚さや悪臭に慣れっこになっていて「これぐらいは合格ラインだ」・・・と勘違いしているからです。

「多頭崩壊」・・・って言葉を耳にしますが犬や猫を置いて夜逃げ同然になることを崩壊というのではなく、清潔さを失い悪臭がする時点で崩壊なんです。お世話が行き届いてないわけですからね。そうならないために犬猫みなしご救援隊で

は精鋭たちがプライドを持って365日お世話しているのです。

山形TNR一斉

6月8日

今回の会場は廃校になったばかりの高島第一中学校の体育館。高島町役場の職員さん。今回は会場の手配とか後片付けとか職員さんはよく頑張っていました。田舎町なので犬猫の対する意識もかなり低いですが、だからこそやりがいがあるのです。

『これを定例化させ私たちと一緒に住民の意識改革をしていきましょう!』野良猫をTNRして、きちんと管理していけば他町から捨てにくることが激減します。この辺りではこういった一斉手術が初めてだから家保の職員や置賜保健所の職員やらみんな視察に来ました。ええことです。

見るべきです!知るべきです!山形にも、頑張りたいたい、ボラさんがいます。

そのボラさんたちといろいろ話し合いながらボラさんたちのケツを叩きながら進めていくのも私たちの役目かと。



野生動物

うちにはいろんな理由で保護された野生の生き物が暮らしていますが、日本という国はホント寂しい国だね。野生動物はケガしても理不尽な理由をつけられてそうそう簡単には保護できないのです。

目の前で苦しんでいてもそれが野生動物なら見てぬふりで放つときなさいってのが我が国NIPPONのきまりごと。目の前で苦しんでいる命を無視して見殺しにしるってのが我が国NIPPONの教えですから

ね。

うちのスタッフが負傷小鹿を見かけたらしく「どうしても助けない...」というので責任は私が取る...という事で保護に行きました。我が国NIPPONでは鹿は害獣です。助けるなんて問答無用でダメ!!...でも私は困っている動物がいて、その動物を助けるチカラが私にあるなら私は害獣もクソも無視してその動物を助けます。私は動物愛護家なんでね



不適正な多頭飼育

掃除ができず、ほこりが溜まり家中がアンモニア臭で目が開けられないのは間違いなく不適正な多頭飼育です。犬猫みなしご救援隊がマスコミに取り上げら

れるたびに支援金が増え、野良猫の不妊手術のお手伝いプラス多頭飼養者のお手伝いもできるようになりました。多頭飼養者でお金の問題で不妊手術ができないで困っている方迷わずご相談ください。不衛生なまま不適正な飼養を続けることは飼い主にとっても犬猫にとつてもええことにはなりませんよ。近隣苦情が激しくなり、センターに持ちこまざるを得なくなった人は世の中にゴマンといます。そうならないためにご相談ください。



ソフトバンクの「かざして募金」、ジャストビギングで寄付が出来ます。

(http://justgiving.jp/p/1281) 皆さまからの支援、よろしくお願いいたします。

今後の予定

- ▼広島県殺処分ゼロ意見交換会【7月21日】▼広島本部TNR【7月23日】
- ▼長崎高島町・佐賀市・熊本水俣市・熊本市TNR一斉【7月25〜30日】
- ▼東京立川映画上映・パネル展【8月2日】▼栃木県日光市多頭飼育避妊去勢手術【8月4日】

みなしご通信(バックナンバー)みなしご公式ページ
(http://www.minashigo.jp/newpaper/index.html)に掲載中。

NPO法人(特定非営利活動法人)
犬猫みなしご救援隊
www.minashigo.jp

犬猫みなしご救援隊
〒731-0234
広島県広島市安佐北区可部町大字今井田690-2
TEL : 082-812-3745 FAX : 082-815-2711